

◎福岡司法書士政治連盟の活動

2021年の定時大会において、福岡司法書士政治連盟はその組織を大幅に再編しました。

年1回開催される定時大会を最高の議決機関とし、役員は会長と理事で組織し、専務理事、政務担当理事、広報担当理事の三部門で日々の運営を行っています。また、ホームページを通じて、会員の皆様へ情報の提供を行っています。

専務理事は会長を補佐し、総務・会計の責任者として、事務局担当者と連携して、議事録等の作成、会計処理、選挙管理委員会への収支報告書提出等の組織の運営を中心に担当しています。

福岡県司法書士会には、多数の顧問議員、元議員の先生方がいらっしゃいます。当連盟の政務担当理事は、顧問議員及び秘書と日頃から連絡を密にして、現在の司法書士が抱える問題を陳情し、解決への対応をお願いしています。また、必要に応じて、県議会、市議会の議員の皆様とも連携をとっております。

「政連は何をやっているのか分からない。」という声を聞きますが、確かに、具体的な活動が見えにくいというのが正直なところです。そこで、少しでも活動内容をご理解い

ただけるように、広報担当理事の方で、福岡司法書士政連名のホームページで政治フォーラムの参加報告を随時アップしております。また、総会資料、理事会報告、顧問事務所からの便り等の各種情報の提供もしておりますので、是非、ご一読ください。

当連盟は、日本司法書士政治連盟との協力関係を構築する外、県下の司法書士の皆様が抱えておられる執務上の問題の解決のため、国会議員のみならず、地方議員とのパイプ役を果たせるように、福岡県司法書士会とも意見交換しながら、基盤づくりにも努めています。

当連盟は、毎年3月に定時大会を開催し、1年間の活動と収支報告並びに次年度の活動方針と予算案を承認していただいております。

どうか、政治活動に興味をお持ちの方は、当連盟に入会していただき、将来は、役員として組織の運営に携わっていただければ幸いです。